

# 平成30年度 学校版環境ISOへの取組 概要報告

## 熊本市立植木小学校

### 1 宣言

児童会では、以前から自分たちでできる「地球にやさしい活動」を意識し、本年度も環境委員会が中心となって意識付けと実践に取り組んでいる。

児童用

#### 〔植木小学校版環境ISO行動目標 児童用〕

- ① 節電をします。
  - ・ 休み時間や教室に誰もいないときは、電気を消す。
- ② 節水をします。
  - ・ そうきんはバケツで洗い、歯磨きはコップを使う。
  - ・ 水の出っぱなしはしない。
- ③ ゴミの分別をします。
  - ・ 毎週水曜日を「リサイクルデー」とし、アルミ缶、牛乳パック、新聞紙、紙類の回収を行う。  
(リサイクルハウスには、段ボール置き場もある。)
  - ・ 日常の資源ごみの分別を行う。  
(ごみステーション・リサイクルハウスの整理と活用)
  - ・ 各教室にごみ箱を2つ設置し、「紙ごみ」と「紙リサイクル」にわける。紙リサイクルのかごは、委員会の時間に回収し、まとめてリサイクルハウスに運ぶ。
- ④ 身のまわりを美しくします。
  - ・ 無言掃除の徹底。  
(掃除の合言葉「だいすきだ」)
- ⑤ 自分の物には名前を書きます。
  - ・ 物を大切に使う。 ・ 落とし物を減らす。



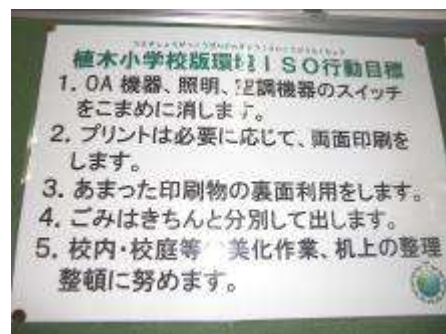
#### 紙リサイクルのかご



職員用

#### 〔植木小学校版環境ISO行動目標 職員用〕

- ① OA機器、照明、空調機器のスイッチをこまめに消します。
- ② プリントは、必要に応じて、両面印刷をします。
- ③ あまった印刷物の裏面利用をします。
- ④ ごみはきちんと分別して出します。
- ⑤ 校舎・校庭等の美化作業・机上の整理整頓に努めます。



### 2 行動

#### ① 環境委員会の活動

##### ○ 運動会での呼びかけ

- ・ ポイ捨て禁止やゴミ持ち帰りについて、運動会会場で昼食前に協力を呼びかけた。

##### ○ リサイクルデーの取組



- 毎週水曜日、朝7:35~7:55まで、玄関前で、アルミ缶、牛乳パック、新聞紙、紙類の回収を行っている。児童は登校するときに各自リサイクル品を持参し、環境委員の児童が回収を行っている。そして、その日の回収状況を給食時の放送で報告している。



ある朝、女性の方が新聞紙を持っていらしゃった。本校に孫がいると話された。自宅からわざわざ持ってきていただいたことがわかり、本当にうれしかった。

- 各家庭に向けて環境新聞も配布した。

### ○ イベントの計画

リサイクル品がたくさん集まるようにするためにはどうしたらよいかを話し合い、イベントを計画した。

- 1学期…「紅白対抗リサイクルフェス」**

学級を運動会の赤組と白組に分け、持ってきたら赤白それぞれの表にシールをはっていった。

- 2学期…「環境シールラリー」**

リサイクルの種類に目を向け、1種類ごとにシールを渡し、期間中に6枚集めた人数が多かった学級に賞状も渡した。

環境新聞



- 3学期…「みんなで協力シールタワー」**

学級で、持ってくる目標人数を設定し、持ってきた人は、下から順番にシールをはってタワーを作っていく。

達成した学級を放送で発表する。

3回目になると、自分たちで企画を進める姿が頼もしく思えた。

### リサイクル ラッキーカード



リサイクル回収の収益は、花作りの土、苗等の購入に充て、環境保全と環境美化の活動をつなげる意識をもたせている。

また、今回は、集める楽しみのため、買ってほしい物の投票も考えた。リサイクルラッキーカードを渡して意見を聞く仕組みである。今年は何に決まるか楽しみだ。



○ 児童集会での発表

- ・ アルミかんたろうシリーズの劇の内容は子どもたちが考え、リサイクルすることは、自分たちの環境によいことであり、お金にかえて、必要な物が買えるということを知らせた。

劇の感想として、数名の児童が「自分は今までアルミ缶をあまり持ってきてなかったけど劇を見て、今度から持ってこようと思う。」

と言ってくれたのでよかった。



② 環境設備の充実

○ ゴミステーション、リサイクルハウスの整理と活用

ゴミステーションは、分別しやすいように、いつもきれいに整理されています。



リサイクルハウスにたまってきたら、回収に来ていただきます。



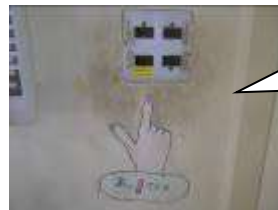
③ 意識付け

○ 資源の節約

- ・ 会議等の資料等の他、なるべく裏紙を活用し、紙の節約に努めている。
- ・ 電気の消し忘れを防ぐ。

○ 環境美化

- ・ 職員室のゴミ箱の横に紙リサイクルの箱を設置し、ゴミの分類を行っている。



電気の消し忘れを防ぐために、スイッチのところに絵をはっています。



2種類のごみ箱



裏紙活用のため、サイズごとに仕分けしてあります。

3 記録

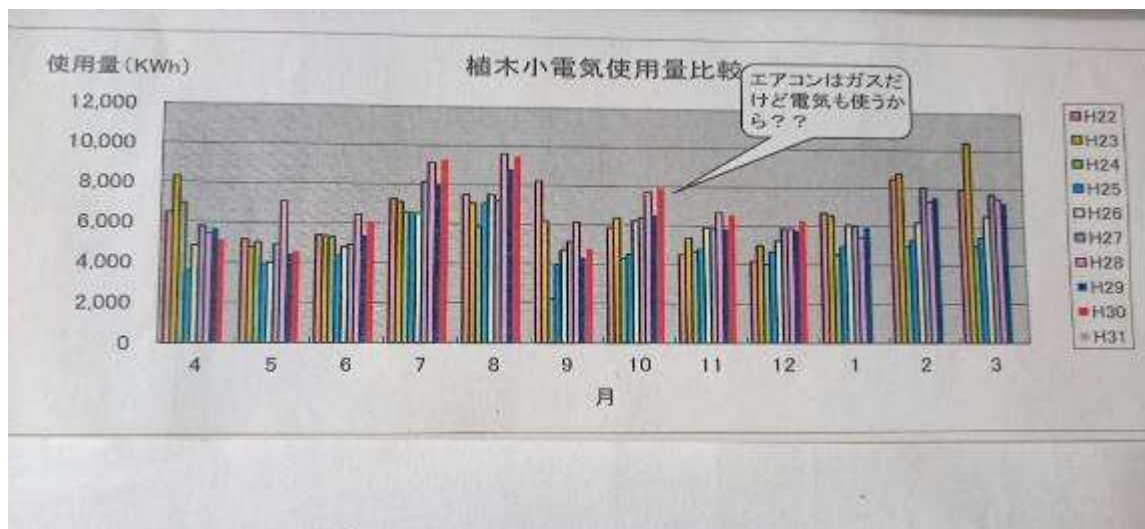
① 電気使用量（4月～12月）

平成29年度 54672KWh

平成30年度 59942KWh

前年比 109.6%（目標98%以下）

※ 今年度は、全教室にエアコンが設置され、その教室数は前年度より増えた1教室と理科室を含めて2教室増えている。そのため、1教室平均でみると、102.6%。  
(新しいエアコンは、電気・ガス使用)



② 水道使用量 (4月~12月)

平成29年度 3739m<sup>3</sup>

平成30年度 2740m<sup>3</sup> 前年度比 73.3% (目標97%以下)

③ 紙使用量 (4月~12月)

平成29年度 379000枚

平成30年度 340500枚 前年度比 89.8% (目標97%以下)

④ 廃品回収総重量

平成29年度 2570kg

平成30年度 2882kg 前年度比 312kg増 (目標20kg増)

4 見直し

- 水道使用量、紙使用量と廃品回収総重量は、目標を達成することができた。(4月~12月分)
- 電気使用量は、全教室エアコン設置で増えたと思われるので、昨年度と今年度とでは比較はしにくいですが、日頃の節電もさらに考えていきたい。来年度の数値を参考に、今後も対策を立てていく予定である。
- 新しいエアコンは、電気もガスも使用するという事なので、来年度はそのことも考慮していかなければならない。

5 成果と課題

- 環境委員会によるリサイクルデーには、多くの子どもたちがリサイクル品を少しずつ持ち参っており、リサイクル活動に自ら参加し、資源を大切にするという意識を高めるよい機会となっている。
- 学校での取組を新聞や学級通信で各家庭に伝えてはいるが、他の団体の回収もあり、急には増えてはいかない。子どもたちに、身近な品物でよいからということをもう少し具体的に知らせていきたい。
- 電気、水道の使用量減少に向けて、環境委員会としての具体的な取組の方法をさらに考えていきたい。
- 3学期になり、朝から新聞紙を持ってきてくださったおばあちゃんと話ができたことで、取組が少しずつ外へ向かっているということがわかり、ありがたい気持ちでいっぱいになった。